※※※※※※※※※※※※※（飯田ふれあい交流センター）※※※※※※※※※※※※※

こんにちは 飯田まち協 です

朝日長者物語　伝説にかかわる地名、風物　その①－２

先月から「伝説にかかわる地名、風物」について紹介していますが、第２回目は【千町無田（せんちょうむた）】の続きです。

明治の２２年の筑後川の大洪水で罹災した下流の農民が、元久留米藩士青木牛之助の情熱に動かされ、この千町無田に集団開拓者として移住した。開墾の鍬入れをしたのが明治２７年であった。

青木牛之助の強い指導力もさることながら、８０年間に亘る開拓者の不屈な魂と、農業技術の進歩が実を結んで、標高９００Ｍのこの高冷地に、２００ha の穀物地帯を再現することが出来たのである。これが現在の千町無田の顔である。

（「九重風物誌」より）

朝日台より九重連山を望む。手前が千町無田（昭和６１年頃）

川端康成文学碑　建立５０周年記念事業について　その②

川端康成文学碑建立５０周年記念

文豪川端康成と画家高田力蔵、そして九重　～ 九重の自然美 交流の軌跡 特別展 ～

本年は、川端康成文学碑が飯田高原に建立されて５０周年になります。

それを記念して右記のような記念事業が開催されます。

多くの方が鑑賞されますようご案内申し上げます。

文学碑に刻まれた「雪月花時最思友」

《碑前祭》１１月２日（土））１０：００～

《記念講演》１１月２日（土）　１１：３０～
演題『文豪川端康成と画家高田力蔵、そして九重』
講師：森山秀子氏 久留米市美術館・副館長
場所　飯田公民館・集会室

《特別展》１１月３日（日）～１０日（日）
場所　九重文化センター ＆ 歴史資料館
内容　作品原稿と資料、書簡・墨書 等
　　絵画 九重山群、京都・皇居連作 等

9月議会「一般質問」の傍聴をしました。

令和６年第３回定例会が９月３日（火）から２０日（金）まで開催されました。

一般質問は、５日（木）と９日（月）の２日間、実施されました。

まちづくり協議会では町の課題や問題がいかに審議され、また政策がどのように決まるのかその過程を知り、まちづくりについて一緒に考えようと傍聴に行っています。

（←９月５日 ・ ９月９日→）

今回は、６人の議員さんが質問され、傍聴には６人（9/5）と４人（9/9）が参加しました。

１０月２７日（日）～１１月９日（土）は、読書週間。

2024・第 78 回「読書週間」標語　「この一行に逢いにきた」